

随意契約理由書

神戸市

件名	西部処理場 第2汚泥処理棟母線連絡盤改修
契約業者名	東芝インフラシステムズ株式会社
随意契約の理由	地方公営企業法施行令第21条の14第1項2号に該当
随意契約の相手方を選定した理由 <p>今回改修を行う母線連絡盤は第2汚泥処理棟の受変電設備であり、もし機能不全が発生した場合、汚泥脱水機の全機能が停止し、市民生活に重大な影響を与えることになる。</p> <p>本改修は、長期間の使用により劣化した母線連絡盤の主要機器の改修を行うことにより、今後の安定的な運転を図るものである。</p> <p>今回改修を行う母線連絡盤は、株式会社東芝で製造・据付され、独自の技術で設計、製作されたものであり、他社が内部構造を理解して本改修作業を行うことは不可能である。加えて、改修後における技術的な責任の所在を明確にするには製造会社に請け負わせなければならない。</p> <p>上記業者は、製造会社である株式会社東芝の上下水道プラント納入機器の修繕、点検・整備業務を継承した唯一の業者であり、本改修は上記業者しか履行することができない。</p> <p>以上の理由により、上記業者と随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 (問合せ先)	建設局中央水環境センター施設課施設係（電話番号641－2400）

2017年 6月 30日

神戸市 様

大阪市北区角田町8番1号
東芝電機サービス株式会社 関西支店
取締役関西支店長 松島 永治

株式会社 東芝の分社化に伴うインフラシステムソリューション社事業の
吸収分割承継と社名変更について

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は2017年7月1日付で、社会インフラ事業を注力事業領域としている株式会社 東芝インフラシステムソリューション社の事業を吸収分割承継することとなりました。

また、あわせて7月1日より社名を「東芝電機サービス株式会社」から「東芝インフラシステムズ株式会社」に変更いたします。

承継後の新体制におきましても、弊社が営んで参りました電気機器・設備の据え付け、調整・試運転、改修および保守・点検等の業務は、従来と何ら変わりございません。

社名変更後の体制は下記のとおりです。

貴社におかれましては、吸収分割承継ならびに社名変更につき何卒ご理解いただくとともに、今後とも弊社に対する倍旧のご愛顧を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

敬 具

社名変更後の体制

	旧会社体制	新会社体制
名 称	東芝電機サービス株式会社	東芝インフラシステムズ株式会社
所 在 地	東京都新宿区西新宿6丁目 24番1号	神奈川県川崎市幸区堀川町 72番地34
代表者の役職・氏名	代表取締役 大和 啓一	取締役社長 秋葉 慎一郎
事 業 内 容	電機・計装・制御装置等の システム機器据付、現地調 整並びに改修工事業務及び それらの保守・点検・修繕 業務、運転・維持管理業務	同左内容及び 社会インフラ事業関連の製 品・システム・サービスの 開発・製造・販売
資 本 金	100百万	10,000百万円
設 立 年 月 日	昭和62年5月11日	平成29年7月1日
関西支店(支社) 住所	(関西支店) 大阪市北区角田町8番1号	(関西支社) 大阪市北区角田町8番1号
関西契約委任者役職・氏名	取締役関西支店長 松島 永治	関西支社 統括責任者 小笠原 安成

(ご参考)

会社分割による分社化(全体)

